

仙台市路面下空洞調査業務に係る公募型プロポーザル審査委員会 議事録

■ 開催日時

令和2年7月7日(火) 10:00～11:00

■ 開催場所

仙台市役所本庁舎6階 第1会議室

■ 出席委員

佐藤 秀樹	建設局次長兼道路部長（委員長）
山田 真幸	東北工業大学工学部都市マネジメント学科准教授
権 永哲	東北工業大学工学部都市マネジメント学科准教授
阿部 友美	公益社団法人地盤工学会東北支部 幹事
石垣 堅志	青葉区建設部道路課長
河西 義人	建設局道路部道路計画課長
上野 喜幸	建設局道路部道路管理課長
大友 修	建設局道路部参事兼道路保全課長

■ 事務局

坂本 充央	建設局道路部道路保全課主幹
今野 涉史	建設局道路部道路保全課保全計画係長
宇田 瑞英	建設局道路部道路保全課保全計画係主査
後藤美菜子	建設局道路部道路保全課保全計画係技師
伊藤 裕介	建設局道路部道路保全課保全計画係技師

■ 次 第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 委員の紹介
4. 議 事
 - (1) 事業概要
 - (2) 募集要綱（案）について
 - (3) 評価基準（案）について
5. その他
6. 閉 会

■ 議 事

1. 開会

○事務局（坂本主幹）

- ・ただいまより「第1回仙台市路面下空洞調査業務に係る公募型プロポーザル審査委員会」を開会します。

《配布資料の確認》

2. あいさつ

○佐藤次長

- ・ 本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。
- ・ また、日頃より本市道路行政への推進について、格別なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。この場を借りて、改めて感謝申し上げます。
- ・ さて、高度経済成長期に道路のインフラ整備にあわせて地下埋設物の整備も進み、近年それら地下埋設物が耐用年数を迎える時期になるとともに、路面下に発生した空洞を拡大させるような集中豪雨が頻発し、全国的に路面下の空洞による陥没等が発生しております。
- ・ 道路の陥没は重大事故につながるため、道路の安全を守るため、しっかりと調査しながら対策を進めていきたいということで、調査を実施してきております。
- ・ 平成28年度からプロポーザル方式を採用し、今回で5回目となります。
- ・ 昨年度は、市内の緊急輸送道路などの車道を調査し、今年度は、青葉通や東二番丁通などの歩道を中心に調査することとしております。
- ・ 委員の皆様には、事業者を決定するまでの審査等、お力添えを改めてお願い申し上げます。開会に当たりましての挨拶とさせていただきます。
- ・ 本日はどうぞよろしくお願いたします。

3. 委員の紹介

○事務局（坂本主幹）

《委員の紹介》

4. 議事

○事務局（坂本主幹）

- ・ それでは、議事に入る前に、本日の会議の成立についての確認でございます。
- ・ 会議の成立に関しましては、審査委員会設置要綱第5条第2項の規定により、委員の過半数の出席が必要であり、本日は委員全員のご出席をいただいておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。
- ・ それでは、議事に入ります。
- ・ 議長は、審査委員会設置要綱第5条第1項の規定に基づき、委員長が務めることになっておりますので、ここからは、佐藤委員長へ議事の進行をお願いしたいと存じます。
- ・ 委員長よろしくお願いたします。

○佐藤委員長

- ・ 円滑な議事進行にご協力をお願いいたします。
- ・ はじめに、議事録署名人の指名ですが、阿部委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
- ・ それでは、阿部委員よろしくをお願いいたします。
- ・ 委員会終了後、事務局で議事録を作成し、確認をお願いいたします。
- ・ 引き続きまして、この会議の公開、非公開について確認させていただきます。
- ・ 本委員会については、原則といたしまして公開とし、特定の個人を識別し得るような情報や法人その他の団体に関する情報であって、その利益を害するおそれがあると認められる情報を扱う場合などは、非公開とするということにさせていただくということで、よろしいでしょうか。
- ・ はい、ありがとうございます。
- ・ 次に、傍聴の方々へのお願いでございます。会議の傍聴に係るルールにつきましては、これを守っていただいて、円滑な会議の進行にご協力いただきたいと思います。
- ・ それでは議事に入ります。
- ・ 事務局より（１）の事業概要について、説明をお願いします。

○事務局（今野係長）

- ・ お配りしている資料１に基づき説明する。

《資料１に基づき説明》

○佐藤委員長

- ・ ただいまの説明について、ご質問がございましたら、挙手の上発言願います。

○佐藤委員長

- ・ それでは、議事(2)の募集要綱（案）について、事務局より説明をお願いします。

○事務局（宇田主査）

- ・ お配りしている資料２に基づき説明する。

《資料２に基づき説明》

○佐藤委員長

- ・ ただいまの説明について、ご質問がございましたら、挙手の上発言願います。

○山田委員

- ・ 夜間の調査時間帯は、どの様に決まるのか。

○事務局（宇田主査）

- ・ 受注者が所轄警察署と協議し調査時間帯を決めることとなります。

○佐藤委員長

- ・ 他にございませんでしょうか。この他、お気づきの点がございましたら、7/9（木）までにメール又は電話にて事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・ 皆様からのご意見は、本日のご意見も含め事務局が整理し、募集要項へ反映させたいと思います。
- ・ なお、要項への記載内容については、委員長へ一任ということによろしいでしょうか。

○佐藤委員長

- ・ 次に、議事(3)の評価基準(案)について、事務局より説明をお願いします。

○事務局(宇田主査)

- ・ お配りしている資料3-1および資料3-2に基づき説明する。
《資料3-1, 3-2に基づき説明》

○佐藤委員長

- ・ ただいまの説明について、ご質問がございましたら、挙手の上発言願います。

○権委員

- ・ 業務全体で空洞の見落としがあってはいけない。
- ・ 資料1「路面下空洞調査業務の概要について」で、一次調査の結果、データを解析し、異常なしとなれば、空洞の見落としが発生している可能性がある。
- ・ これを積極的に防ぐという意味で、空洞の見落とし防止対策の考え方を記載する「業務に対する技術力」の配点を高く設定してはいかがか。

○事務局(今野係長)

- ・ 権委員ご指摘のとおり、空洞の見落としが少なることが最善だと考えている。
- ・ 事務局の提案として、例えば、業務に対する技術力が20点、成果の照査水準、作業条件の理解度、創意工夫を各10点ではいかがか。

○大友委員

- ・ 昨年度の委員会において、評価点が同点だった場合の対応として、「業務に対する技術力」を重視した優先順位を決めた。
- ・ 優先順位を決めている点を考慮すれば、「業務に対する技術力」から20点、15点、10点、5点という考え方もあるが、皆様の考えはいかがか。

○山田委員

- ・ 「空洞の見落とし防止対策の考え方」を「業務に対する技術力」に記載するのが基本だが、「創意工夫」に記載する場合もある。

○佐藤委員長

- ・ 事務局で検討し、各委員に考え方も含め、検討結果をご照会させていただく。
- ・ 検討内容については、委員長に一任させていただくこととする。

○佐藤委員長

- ・ なお、この他、お気づきの点がございましたら、7/9(木)までにメール又は電話にて事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・ 皆様からのご意見は、本日のご意見も含め事務局が整理し、募集要項へ反映させたいと思います。
- ・ 全議題は以上になりますが、本日の議題全般を通しまして、ご質問、ご意見等がございましたら、挙手の上発言願います。

○佐藤委員長

- ・ 議事は以上になります。進行を事務局へお返しします。

5. その他

○事務局（坂本主幹）

- ・ 委員長，委員の皆様，長時間のご審議ありがとうございました。
- ・ 次第の「その他」でございますが，何かございますでしょうか。
- ・ 事務局から連絡事項などはありますか。

○事務局（今野係長）

- ・ 次回の審査委員会は，提案内容のプレゼンテーションと技術提案書の審査という内容で開催させて頂きたいと考えています。
- ・ 開催日は，9月3日を予定していますが，後日，委員の方と調整させていただきます。

6. 閉会

○事務局（坂本主幹）

- ・ それでは，以上を持ちまして，第1回仙台市路面下空洞調査業務に係る公募型プロポーザル審査委員会を閉会させていただきます。
- ・ 長時間にわたる審議，お疲れさまでした。